

Es-bird (エスバード) サービスの概要

宇宙通信株式会社

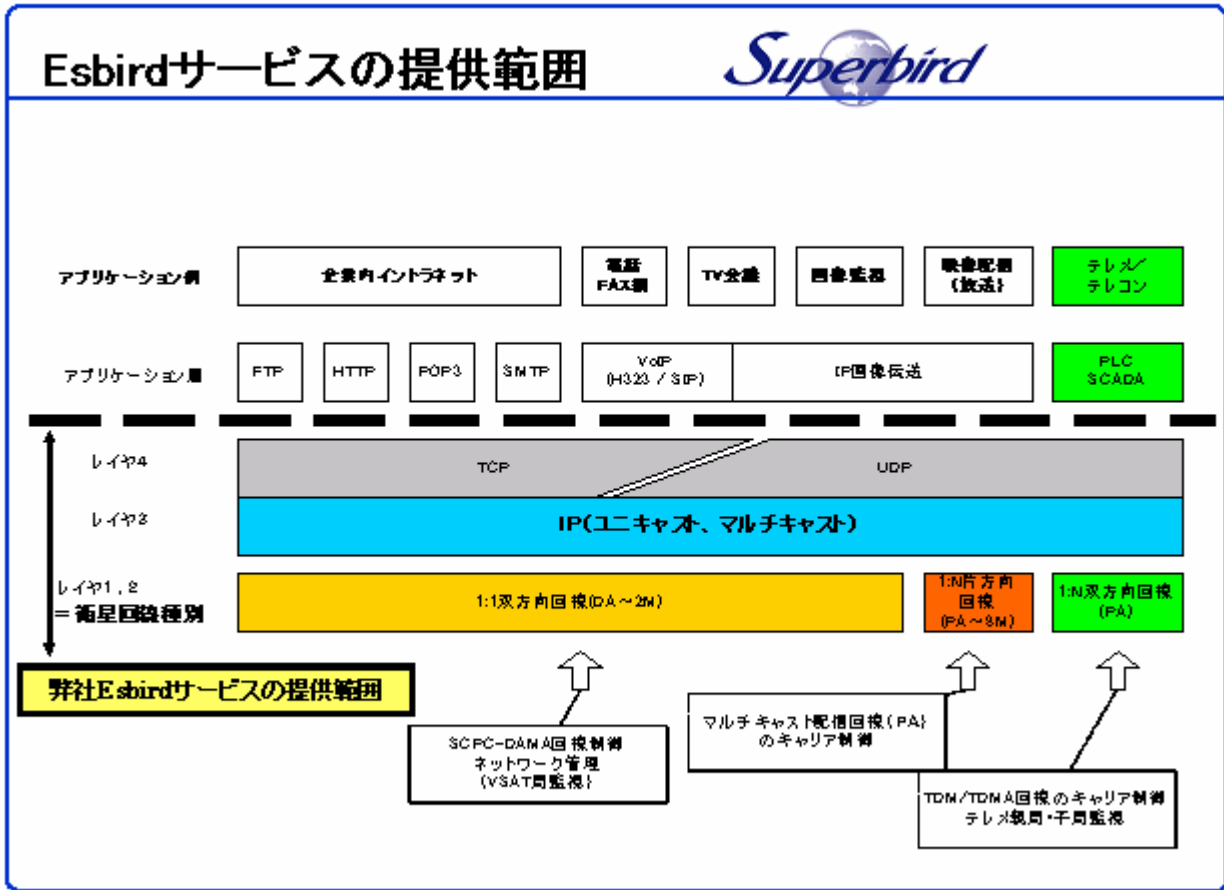
「ユーザ側の少ない負担で、衛星利用という大きいメリットのあるサービスの提供」を目的に開発し、2006年4月よりサービスを開始した。その概要を以下にご紹介する。

主な用途

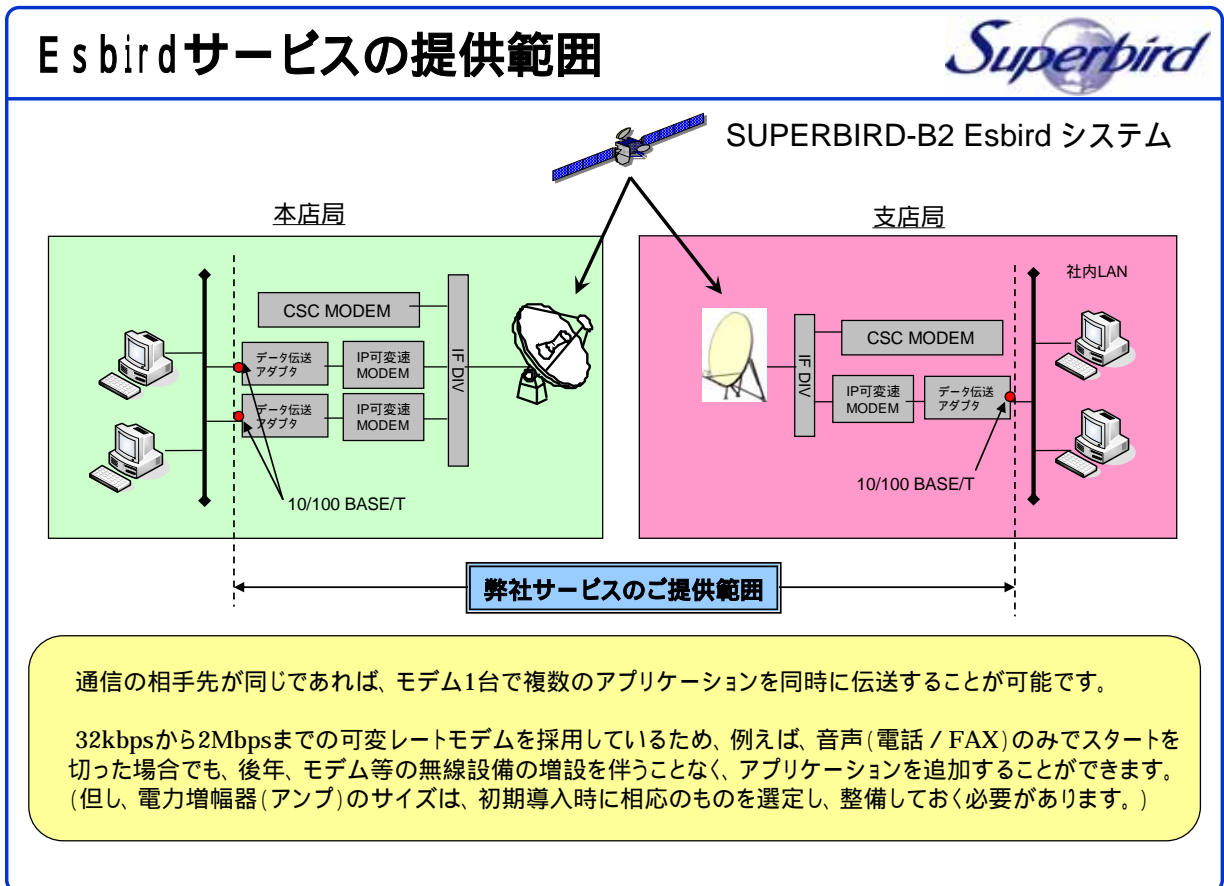
- 地上ネットワークの補完ネットワーク
- 災害時のバックアップ回線
- デジタルデバインド (情報地域格差) 解消用回線
- TM/TC (レモリ/レモントール) や映像伝送用専用回線等

本サービスの特徴・メリット

- IP ベースで DAMA 方式
通信プロトコルとして IP (インターネットプロトコル) による伝送を基本とし、衛星系と地上系のシームレスな通信環境で、多彩なアプリケーションに適應。
- 送受信設備 (VSAT) や回線制御用 HUB 局の購入が不要
衛星通信に必要な VSAT 設備は長期のレンタル方式。導入当初の高額な設備投資が不要、また、当社のセンター局 (HUB 局) から一括の制御・管理により、従来最も高額であった回線制御用 HUB 局の購入も不要。さらに、運用管理面での負担も大幅に軽減可能。
- 当社センター局は東西の 2 カ所に配置で安全・安心
当社のセンター局は、茨城県 (メイン局) と山口県 (バックアップ局) に配置し、万全の体制を維持。
- VSAT 仕様につき無線従事者が不要
ご利用いただく送受信設備は、VSAT 仕様が基本。無線従事者の常時確保は不必要。
- 設備は複数の国内メーカー製
ご利用いただく送受信設備は、複数の国内メーカーが製作し、導入当初のコンサルティングからアフターサービスまで万全の体制が可能。
- 各メーカー共通仕様によるマルチベンダー化を実現
共通仕様による設備のマルチベンダー化で製品コストの低減。
- 多彩な送受信設備のオプション (可搬型、車載局、大型大出力型他) の利用可能
ご利用いただく送受信設備は、固定型 VSAT、可搬局・車載局・大型アンテナ・TWTA 大出力アンプ・送信電力制御装置など、豊富なオプションにより、自社のニーズに応じてオーダーメイド的なネットワーク構築が可能。
- 通信中の伝送速度増減が可能によりコストエフェクティブ
お客様が伝送中の IP データの増減を通信中に感知し、回線接続を維持しての自動的伝送速度の調節可能。複数の異なるアプリケーションが伝送速度を気にせずご利用可能。
- お客様同士のクロスネットや有事における事業者様間の回線融通も可能
任意の通信拠点を指定して、クロスネット (ネットワーク間接続) させることも可能。



SCC Proprietary Information

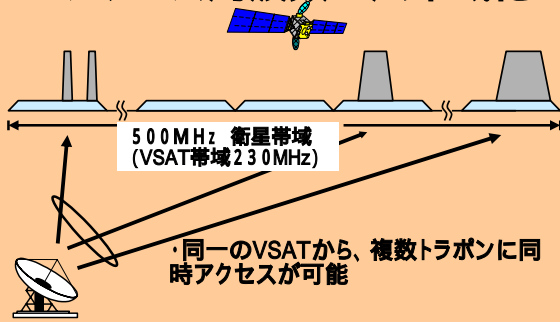


SCC Proprietary Information

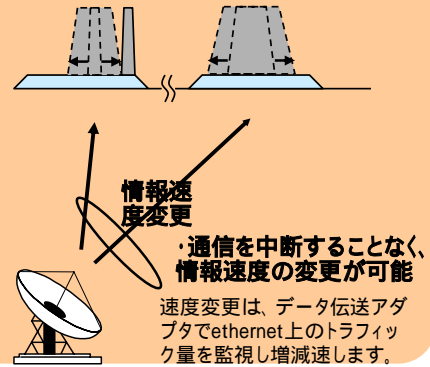
“Esbird”の新技术



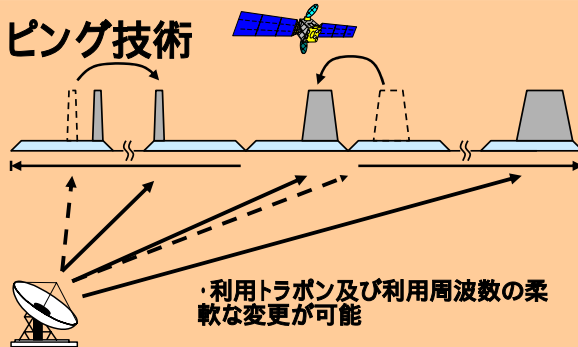
アクセス周波数の広帯域化



速度変更技術



周波数ホッピング技術



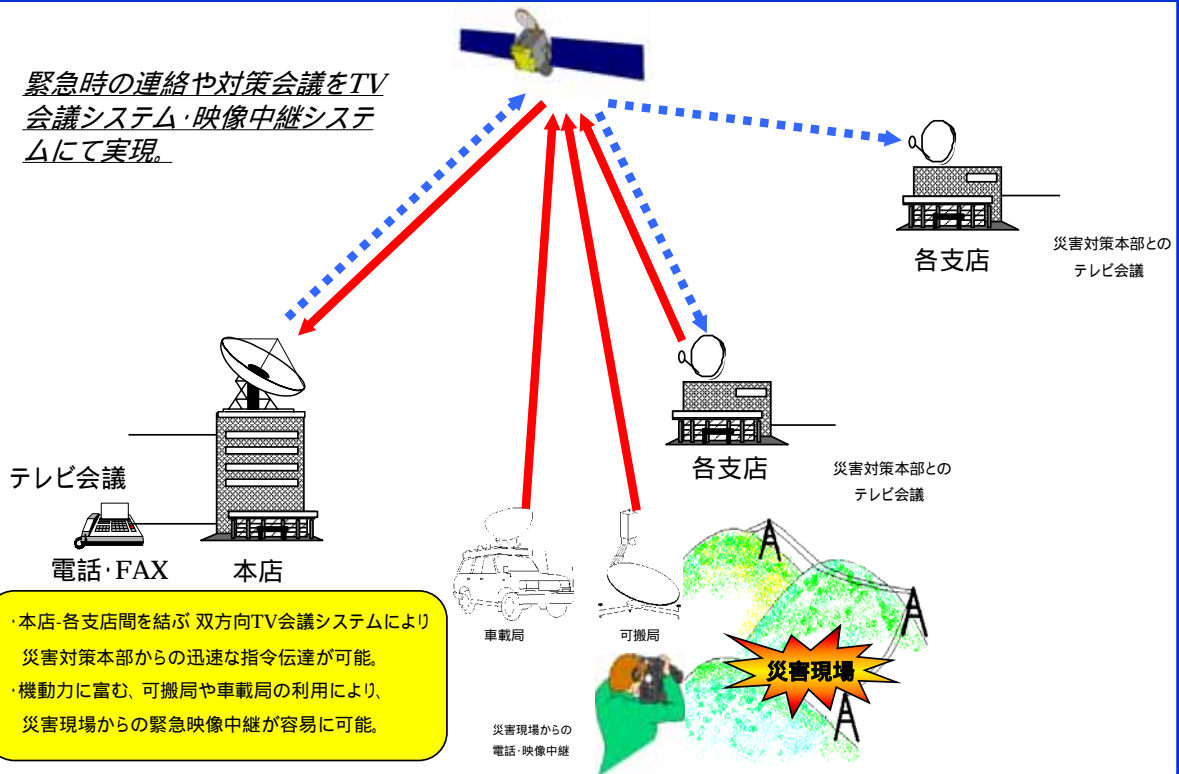
これらの機能を用いて、衛星帯域を有効利用しつつ、衛星系と地上系のシームレスな通信環境を提供します。

SCC Proprietary Information

緊急用TV会議・映像中継システム

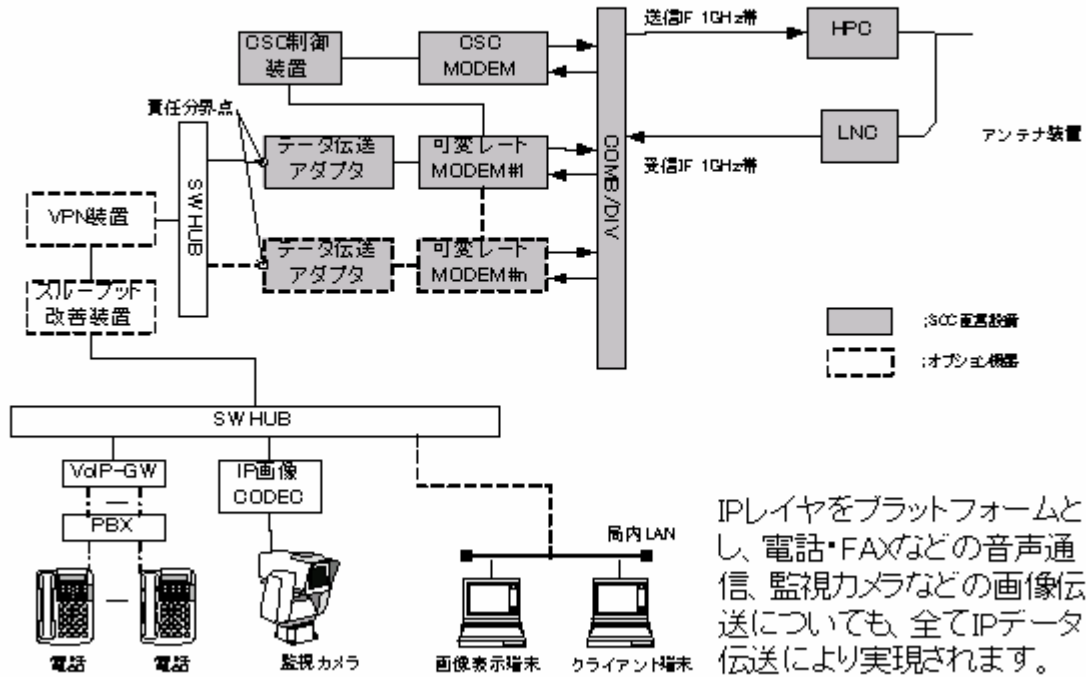


緊急時の連絡や対策会議をTV会議システム・映像中継システムにて実現。



SCC Proprietary Information

VSAT局構成図



SCC Proprietary Information

可搬局の例 (三菱電機株式会社製)



【用途】

IPデータ通信

電話/ファクシミリ

MPEG4等による映像伝送

【特長】

5分以内で組立完了

可搬性を考慮 (トランク2分割)
 ・約20kg/1ケース
 ・75cmアンテナ鏡面分割化

スループット改善機能¹を内蔵し、
 384kbpsのIP伝送を実現!

送信最大384kbps²
 受信最大2Mbps

1. 衛星遅延によるIP伝送の速度低下を改善します。
 2. 最大送信速度は地域などによって異なります。



ハイスペックをコンパクトに凝縮

小型軽量ながら動画伝送が可能な
 高出力の可搬局を実現しました。

SCC Proprietary Information

お問い合わせ先：宇宙通信株式会社営業本部官公営業部 TEL：03 - 5462 - 1372